

平成27年度 白老宏友会事業報告概要

項 目	主 な 概 要
法人経営と運営	<ul style="list-style-type: none"> ・法人経営、運営の企画立案と財政健全化を図った。 ・短期入所併設型 GH「かい」の開所（定員6名）。 ・指定特定相談事業所「ゆから」の開所。 ・日中支援事業ニーズ対応による定員外受け入れでの増収増益会計状況。 ・居宅ニーズ対応による短期入所事業（単独型）の利用充実。 ・共生型事業の充実と「はあもにい」サロンの一般使用による地域貢献。 ・国家資格取得助成金と資格手当の規程改正。
法人事業と サービス利用状況 (27.3末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・共同生活援助事業 地域生活支援センター「あぷろ」（定員98名、現数96名） ・多機能型事業所「ポプリ」（60名、現数70名） 就労継続B型（現数46名）生活介護（24名） ・生活介護事業所「みらいえ」（定員40名、46名） ・生活介護事業所「愛泉園」（定員20名、25名） ・短期入所事業所「あぷろ」（定員3名、延利用数649名） ・特定相談事業所「ゆから」（初期計画78件、モニタリング74件）
サービス内容状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「あぷろ」 新設 GH「会の運営を開始し、利用ニーズに対応（第一入居者の高齢、医療者対応）夜間支援体制の充実のためのスタッフとの構築と組織体制の見直しを行い次年度に繋げた。 短期入所においては、居宅・将来ニーズへの年間を通じての終日利用実態であった ・「ポプリ」 工賃向上の目標を明確にし、ポプリ本体と店舗のななかまど外壁工事を実施し、施設環境整えると同時に、商品開発に向けた町内団体との協力や町活性化事業の助成金活用などにも取り組んできた。 ・「みらいえ」 車イス対応の送迎車の配置や高等養護在校生の実習を積極的に受け入れ、次年度利用予定者の受け入れ施設改修なども手掛けてきた。 ・「愛泉園」 利用者ニーズに対応すべく、生産活動の「しいたけ栽培」を見直し縮小、廃止の計画をすすめてきた。また、遊歩道の設置など事業に見合ったサービス環境を整えてきた。 ・「ゆから」 開設初年度であり、白老町との連携のもと計画相談件数に対応した。
法人体制	<ul style="list-style-type: none"> ・利用ニーズが高まる中、人材確保における創意工夫をこらし、単位実習の受け入れや、学校訪問、就職ガイダンスへの参加等その確保に努め学卒2名の確保に至ったが、資格取得者への働き掛けが課題であった。 ・組織管理と健全経営面から規程（就業規則、給与・賃金規程、運営規程）を改正してきたことで、資格取得助成により、人材育成として16名が介護福祉士の資格を取得した。 ・共同生活援助事業における支援充実のためのシフト改正と組織の見直しについて28年度に向けたプロジェクトを実施した。 ・平成27年度実地指導監査の指導のもと、コンプライアンスの徹底を図る。